

平成24年8月29日

日本原子力学会「2012年秋の大会」
開催について

9月19日（水）、20日（木）、21日（金）に広島大学東広島キャンパス総合科学部東講義棟を会場として、日本原子力学会「2012年秋の大会」が開催されます。

広島大学では、1999年に同じキャンパスの会場で開催されて以来、13年ぶりの開催となります。

昨年の東京電力福島第一原子力発電所事故のあと、日本原子力学会では原子炉事故対応技術、安全確保、環境安全への取組みについて積極的に議論されております。

秋の大会では一般の方にも公開する特別講演を用意しておりますので是非、皆様のご参加をお待ちしております。

【特別講演のご案内】 ※入場無料、事前予約や受付手続きは必要ありません。

演 題： 福島第一原子力発電所から放出された放射性セシウム同位体の北太平洋における総量と分布
講 師： 気象庁気象研究所 青山 道夫 主任研究官
日 時： 平成24年9月19日（月）10：00～11：00
場 所： 広島大学東広島キャンパス
総合科学部 東講義棟 A会場（K108室）

大会の詳しい案内は日本原子力学会のホームページ（以下のURL）をご覧ください。

http://www.aesj.or.jp/meeting/2012f/j/J12Fall_TOP.html

【お問い合わせ先】

現地委員会委員長 静間 清（広島大学大学院工学研究院 教授）
Tel. 082-424-7614 Fax. 082-424-2453
E-mail : shizuma@hiroshima-u.ac.jp